

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和5年度				
事業番号	57	事業名	橋梁長寿命化事業 (大事業名) 道路維持管理事業		担当課		土木課				
					予算区分（款-項-目-中事業）		7-2-1-6 橋梁長寿命化事業				
					決算書ページ		178 ~ 一般				
I 基本情報	総合計画	基本目標	6	あえて歩いてみたくなるまち		事業開始の背景	急激に老朽化する道路インフラについて、計画的かつ予防的な対応を図るため、修繕計画に基づき修繕を行うこととした。また、日常においては、安全で快適に道路を利用できるよう、適切な維持管理が求められている。				
		政策	2	暮らして心地よい生活環境の形成							
		施策	(2)	都市基盤施設の充実							
	その他	開始年度		平成23年度		市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働不可			
		終了予定年度		☐	年度	☒	未定				
		根拠法令等		道路法							
		関連計画		橋梁長寿命化修繕計画							
	事業の概要・目的	アウトプット（詳細はⅡへ）					アウトカム（詳細はⅢへ）				
		①事業概要 (どんな取組を行うのか)			②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)			④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 ☐ 市民 ☐ 事業者 ☐ 職員 ☒ その他 対象の数： 69橋			【アクションプラン指標】 修繕橋梁数【累計】 【その他の指標】 修繕橋梁数【累計】		安全で快適な道路利用が可能となる。 (成果指標名) 措置段階となる橋梁数			大 事 業 共 通 計画的な修繕を行うことにより、維持管理費が削減され、市の財政の健全化につながる。	
橋梁長寿命化計画に基づき、高根橋外23橋梁の長寿命化工事及び耐震化工事を行います。											

活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ		区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	
			基準値	目標値							
活動指標	1	【アクションプラン事業】 修繕橋梁数【累計】	橋	基準値	—	見込	22				
				目標値	22	実績	10				
	2	【その他指標】 修繕橋梁数【累計】	橋	基準値	—	見込	—	4	9	14	19
				目標値	—	実績	—				
	3			基準値		見込					
				目標値		実績					
	4			基準値		見込					
				目標値		実績					
事業開始からの経緯											
急激に老朽化する道路インフラについて、計画的かつ予防的な対応を図るため、修繕計画に基づき修繕を行うこととした。また、日常においては、安全で快適に道路を利用できるよう、適切な維持管理が求められている。											
R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、4橋の設計を行った。											

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）	単位	成果指標の推移と目標										
		措置段階となる橋梁数	橋	年度	▶	H28 年度	▶	【現状】 R3 年度	▶	R8 年度	▶	年度		
					3		2		0					
		成果達成状況					指標目標値の根拠							
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					予防保全段階で計画的に修繕を行うことにより措置段階となる橋梁数を減らすことができるため。その結果、安心して快適な道路利用が可能となる。						
	評価の理由、分析													
	計画的に修繕を行ってきた結果、措置段階となる橋梁数が減っている。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性（3年～5年先）		今後の方向性の理由										
		A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		今後も橋梁長寿命化計画に基づき、計画的に修繕を行う。									
		改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)												
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1			☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止											
2		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												
3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												

R7年度の費用（R6年度比）		令和7年度予算の方向性（PLAN）	（単位：千円）		R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度	
A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		事業費		予算	予算	決算	予算	決算
				68,000	10,000	9,824	12,500	11,967	
理由			特定財源	合計額					
老朽化する橋梁について、計画的かつ予防的に修繕を行い、安全で快適な通行を維持していく必要があるため。				（内 国費）					
				（内 県費）					
				（内 諸収入）					
				（内 その他）					
積算額			一般財源						
未定			R6年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R5年度予算額）＞						
			橋梁補修等設計業務委託 14,000千円（10,000千円） 橋梁長寿命化等修繕工事 54,000千円（0円）						